



(題字 小黒千足 学長)

第368号  
(平成7年8月号)



▲ 平成7年度富山大学説明会 (平成7年8月2日(水): 黒田講堂)

## 目 次

諸 会 議 .....	3	職 員 消 息	
人 事 異 動 .....	3	◆ 住 所 変 更 .....	11
学 内 諸 報		◆ 新 任 者 住 所 .....	11
◆ 海外渡航者 .....	4	◆ 改 姓 .....	11
◆ 外国人来訪者 .....	6	主 要 行 事 .....	12
◆ 富山大学説明会を開催 .....	7	お 知 ら せ	
◆ 中学生を対象に公開講座を開講 .....	8	◆ 人事院勧告の概要 .....	13
◆ 「第28回全国国立大学附属学校連盟校園長会 研究会平成7年度日本教育大学協会附属学校 連絡協議会校園長分科会」富山大会を開催 .....	9	◆ 富山大学リカレント学習コースの受講者募集 .....	23
◆ 学内レクリエーション（ソフトボール大会） を実施 .....	10		
◆ 平成7年度全国公務員レクリエーション共同 事業富山地区ソフトボール大会で本学が健闘 .....	10		

# 諸 会 議

## 第3回事務協議会（8月7日）

（議 題）

当面の諸課題について

## 第1回発明委員会（8月30日）

（議 題）

- (1) 委員長の選出について
- (2) 発明の届出について
- (3) その他

# 人 事 異 動

異動区分	発令年月日	氏 名	異 動 前 の 所 属 官 職	異 動 内 容
採 用	7. 9. 1	大 森 義 明		助教授（経済学部）
	”	五十嵐 昭 美		事務補佐員（人文学部・理学部）
	”	平 野 砂 都 美		” （経済学部）
	”	土 田 祐 知		技術補佐員（経理部主計課）
	”	村 田 健 吾		” （ ” ）
	”	小 関 元		” （ ” ）
	”	野 村 利 里		” （ ” ）
	”	池 田 剛		” （ ” ）
昇 任	7. 9. 1	東 田 雅 博	助教授（人文学部）	教 授（人文学部）
	”	佐 藤 裕	講 師（人文学部）	助教授（人文学部）
臨時的任用 の更新	7. 8. 11	高 桑 幸 子	教 諭（教育学部附属養護学校）	臨時的任用を更新する（～7. 9. 24）
辞 職	7. 8. 31	山 口 明 子	事務補佐員（人文学部・理学部）	辞 職
退 職	7. 9. 1	金 森 泰 子	教務職員（理学部）（臨時的任用）	平成7年8月31日限り任期満了により退職した
	”	平 野 砂 都 美	文部事務官（経済学部）（臨時的任用）	”
育児休業	7. 9. 1	狐 塚 佳 子	教務職員（理学部）	職務に復帰した
	”	鳥 海 衣 美 子	文部事務官（経済学部）	”

# 学 内 諸 報

## 海 外 渡 航 者

渡航の種類	所 属	職	氏 名	渡 航 先 国	目 的	期 間
外国出張	教育学部	教授	黒柳晴夫	インドネシア シンガポール	ジャワ農村調査研究のため	7. 7.30 ) 7. 9.17
	"	助教授	渡辺 信	アメリカ合衆国	アメリカ藻類学会年次大会に出席 及び研究打合せ	7. 8. 4 ) 7. 8.17
	理学部	教授	小松美英子	オーストラリア	「胃で幼生を保育するヒトデの固 体発生とその保証機構」の研究	7. 8. 8 ) 7. 9. 6
	人文学部	教授	赤阪 賢	ベルギー イタリア	「アフリカ農村社会における市場 経済の浸透と文化変化」に関する 研究打合せ等	7. 8. 8 ) 7.10.25
	経済学部	教授	飯田剛史	大韓民国	「朝鮮の近代化における新宗教運 動の展開と社会機能」に関する研 究打合せ、資料収集及び「日韓宗 教研究者交流シンポジウム」に出 席	7. 8. 9 ) 7. 8.16
	人文学部	助教授	谷井俊仁	中華人民共和国	明清時代君主独裁制の研究	7. 8.12 ) 7.10.14
	理学部	教授	岡部俊夫	オランダ ベルギー、スイス 連合王国	結晶・準結晶・アモルファスの電 子回折による結晶学的研究のため	7. 8.14 ) 7.10.14
	工学部	教授	坂井純一	アメリカ合衆国 オランダ イタリア デンマーク	「高エネルギー太陽物理」国際研 究集会及び第24回宇宙線国際会議 に出席、研究発表並びに太陽フレ アに関する共同研究打合せ	7. 8.15 ) 7. 9. 9
	"	教授	池田長康	オランダ スイス イタリア オーストラリア	第9回高電圧工学に関する国際シ ンポジウムに出席、研究発表及び 高電圧、大電流技術、核融合に関 する調査、見学	7. 8.15 ) 7. 9. 3
	"	教授	池野進	カナダ	カナダ金属学会第34回冶金学者会 議「軽金属工業の金属学的進歩に 関する国際シンポジウム」に出席、 研究発表及び資料収集	7. 8.18 ) 7. 8.27
"	助手	松田健二	カナダ	カナダ金属学会第34回冶金学者会 議「軽金属工業の金属学的進歩に 関する国際シンポジウム」に出席、 研究発表及び資料収集	7. 8.18 ) 7. 8.27	

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
外国出張	工学部	助手	島田邦雄	ラトビア	知能流体工学の研究の情報収集及び第14回電磁流体力学国際リガ会議の事前打合せに出席	7. 8.20 ) 7. 8.28
	経済学部	教授	飯田剛史	大韓民国	在日コリアンの社会的ネットワークと文化動態に関する研究連絡会議及び調査	7. 8.21 ) 7. 8.27
	理学部	助手	池本弘之	アメリカ合衆国	第9回液体及びアモルファス金属の国際会議に出席及び研究打合せ	7. 8.26 ) 7. 9. 8
	教育学部	教授	田中晋	ロシア	ケドロバヤ自然保護区及びウラジオストク周辺の魚類相調査	7. 8.29 ) 7. 9. 5
	理学部	教授	石川義和	フランス	「近藤型の希土類元素化合物の低温挙動」に関する研究打合せ及び研究成果発表	7. 8.30 ) 7.10. 1
海外研修	理学部	教授	小島覚	中華人民共和国	大興安嶺、長白山において植生調査及び研究打合せ	7. 8. 5 ) 7. 8.21
	人文学部	外国人教師	彭国躍	中華人民共和国	「中日紡績辞典」の共同編集、研究打合せ	7. 8. 5 ) 7. 9. 2
	〃	助教授	別本明夫	オーストリア	東西ドイツ統一後の語義の変化、辞書編纂、社会文化の動向に関する調査、資料収集及び文献調査	7. 8. 6 ) 7.10. 3
	理学部	助教授	酒井英男	連合王国	研究打合せ及び中世都市遺跡の電磁気調査	7. 8.15 ) 7. 8.28
	教育学部	教授	中村義朗	オーストリア	合唱事情視察	7. 8.15 ) 7. 8.22
	人文学部	教授	宇野隆夫	連合王国	スウェーブジー遺跡の調査研究、及び研究打合せ	7. 8.16 ) 7. 9.10
	理学部	助教授	大藤茂	大韓民国	韓国、沃川帯の延性剪断帯、及び嶺南マッシューフの先カンブリア時代変成岩類の地質調査	7. 8.18 ) 7. 8.30
	人文学部	外国人教師	キャレン・フェダーホルト	連合王国	レスター大学において応用言語学と第二言語としての英語教育のセミナーに出席及び資料収集	7. 8.27 ) 7.10. 1
	〃	教授	磯部彰	中華人民共和国	中国地方劇共同研究の打合せ、資料収集及び楽善齋本ハングル小説の受容環境調査	7. 8.19 ) 7. 9. 4

渡航の種類	所属	職	氏名	渡航先国	目的	期間
海外研修	経済学部	講師	岩内秀徳	台湾	現地企業の展示会及び現地企業工場 で資料収集及び台湾国立大学に おいて研究打合せ	7. 8.19 ) 7. 8.25
	理学部	教授	堀越 毅	ドイツ ハンガリー	国際鉱床学会出席及び造山帯の調 査・研究, オーストリー地質調査 及び研究打合せ	7. 8.19 ) 7. 9.21
	教育学部	助教授	布村忠弘	アメリカ合衆国	バレーボール世界選手権大会にお ける医事運営及びドーピングコン トロールに関する調査・研究, 研 究資料収集	7. 8.22 ) 7. 9. 6
	人文学部	教授	小澤 浩	カナダ アメリカ合衆国	第18回国際歴史学会議に参加・発 表及び史跡, 博物館等の視察, 資 料収集	7. 8.25 ) 7. 9. 8
	工学部	助教授	西村克彦	ベルギー フランス スイス	第10回超微細相互作用国際会議に 出席及び超低温装置, 大型加速器 に関する調査研究	7. 8.26 ) 7. 9. 9
	教育学部	教授	松村晴路	中華人民共和国	第4回国連世界女性会議に出席及 び人民大学において家族関係の資 料収集, 研究打合せ	7. 8.27 ) 7. 9.17

外国人来訪者

氏名 (国籍)	本国における 所属機関・職名	来学目的	本学受入れ先	期間
ヨーゼフ・スバボーダ (カナダ)	トロント大学 植物学科教授	研究打合せ及び植生調査	理学部教授 小島 學	7. 8.22 ) 7. 8.25

## 「富山大学説明会」を開催

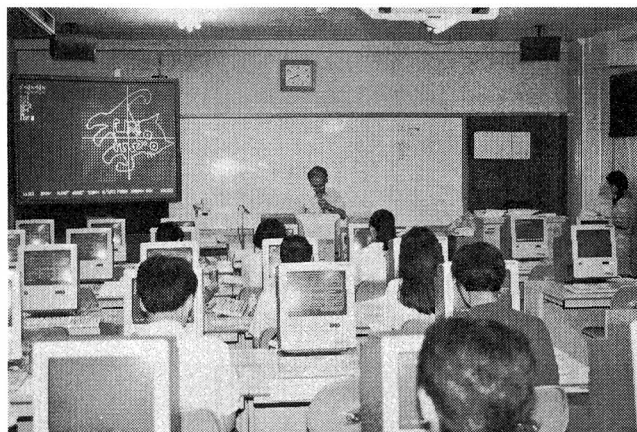
### － 富山大学会場 －

例年高校生を対象に行っている本学の大学説明会を、本年も8月2日（水）に開催しました。

今年で8回目の開催となるこの説明会では、大学進学を目指す高校生に対し、本学の教育方針や各学部の教育内容の紹介等を主体として実施しました。

午前中は、黒田講堂で学長のあいさつをはじめ、平成8年度入試概要の説明及び大学紹介ビデオの上映を行い、午後は自分の希望する学部別に別れてコンピュータを使った模擬演習や実験室の紹介などが行われました。

本学の説明会には、富山県をはじめ、石川県などの近県はもちろんのこと、遠くは山梨県からの参加者も合わせて昨年よりも100人多い約520人の参加があり、教職員の説明に耳を傾け熱心にメモを取る姿が見受けられました。



▲ コンピュータを使っでの模擬演習（理学部）

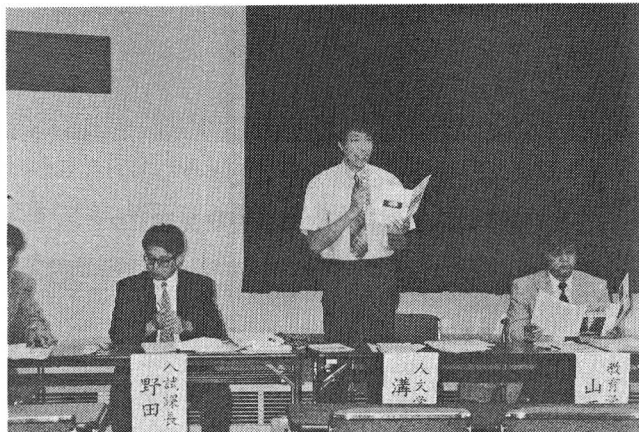
### － 名古屋会場 －

今年で3回目となる県外での大学説明会を8月22日（火）に名古屋市（愛鉄連厚生年金会館）で実施しました。

会場には、愛知県はもちろんのこと、岐阜・静岡県の進学を目指す高校生をはじめ、保護者や進路指導の教師などの参加がありました。

学生部長のあいさつの後、大学紹介ビデオの上映や各学部毎の説明を行い、最後に各学部教官との個別懇談を行いました。

個別懇談では、来年度の入試概要についての質問や各学部の特徴など活発な質疑応答が行われ、盛会裏に説明会を終了しました。



▲ 各教官による学部・学科紹介

## 中学生を対象に公開講座「何でも測ってみよう」を開講

平成7年度富山大学公開講座「何でも測ってみよう」が、8月4日（金）、5日（土）の両日にわたり、工学部で開講されました。

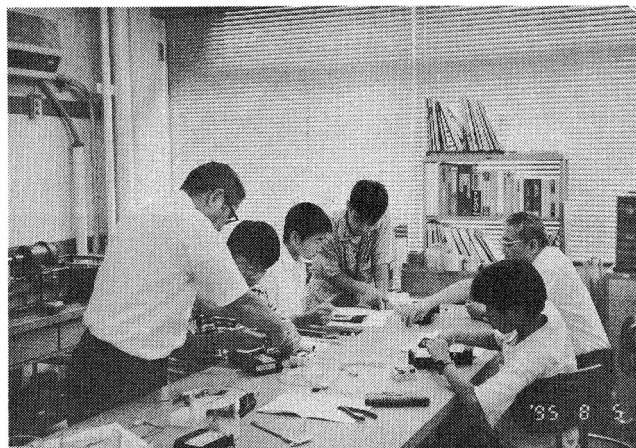
この公開講座は、中学生を対象として身近なものの精密測定から最新の計測技術までを、実習・体験を通じて計測の求知心、大切さを知ってもらい、さらに理工学系分野への関心を高めてもらおうと開講されたものです。

受講した中学生は、珍しい実験機器等に驚きと喜びに目を輝かす中、講師の先生方の話を終始熱心にメモをとり、中学生らしい活発な質問をしておりました。また、講師の先生方も普段の大学生等の対応と違い、四苦八苦の場面もありましたが、中学生は一応に中学校と違った「学ぶ楽しさ」があったようで、「理工学の魅力」を充分に知ってもらえたと思います。

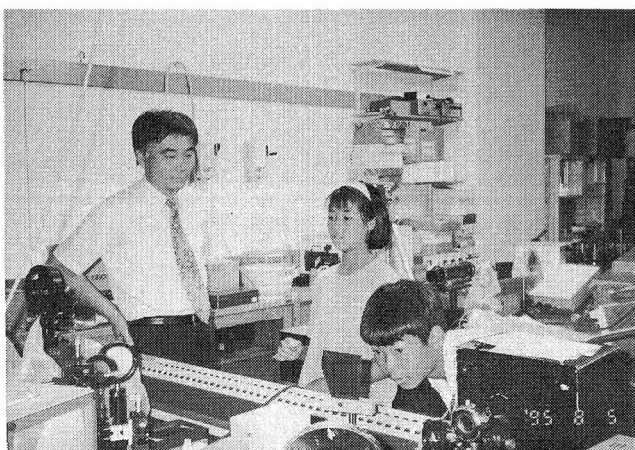
閉講式終了後の懇談会では、次回の開講を希望する声が多くあり、今後の開講に大きな弾みになると思われま



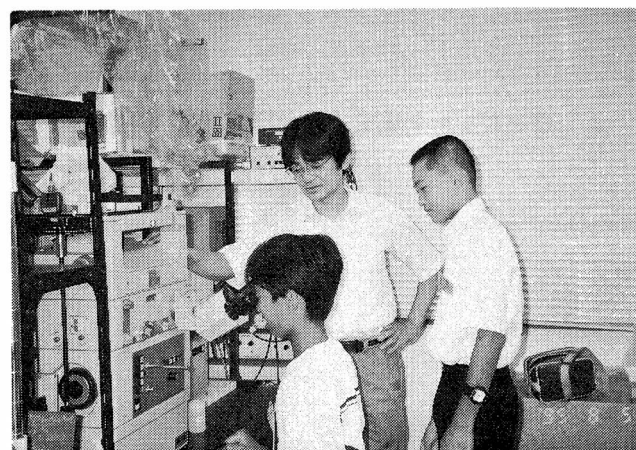
▲ “水滴に電気を運ばせてみよう”  
（電子情報工学科：池田教授研究室）



▲ “君はどれだけ腕力があるか”  
（電子情報工学科：藤田教授研究室）



▲ “微小な変化が触れずに測れるよ”  
（機械システム工学科：吉川教授研究室）



▲ “分子の動きを覗いてみよう”  
（化学生物工学科：伊藤助教授研究室）



〔 第28回全国国立大学附属学校連盟校園長会研究会  
平成7年度日本教育大学協会附属学校連絡協議会校園長分科会 〕  
富 山 大 会 を 開 催

第28回全国国立大学附属学校連盟校園長会研究会・平成7年度日本教育大学協会附属学校連絡協議会校園長分科会富山大会が、去る8月24日（木）、25日（金）の2日間、富山市の「名鉄トヤマホテル」において開催されました。

この大会は、全国国立大学附属学校連盟校園長会及び日本教育大学協会附属学校連絡協議会主催で、国立大学附属学校園の校園長が、年1回参会し、学校運営の充実を図るため、研究活動や研究発表・研究協議を行うものであり、今年度は富山大学教育学部附属学校園が主管校（事務局校：附属中学校）となり開催されたものです。全国158の附属学校園から約170人が参加し、文部省高等教育局大学課教育大学室からは、手島附属学校係長が出席されました。

第1日目は、開催に当たり、中村全副連会長（埼玉大学）と大会実行委員長である岸井附属幼稚園長の挨拶、並びに吉枝富山県教育委員会教育長及び小黑学長から祝辞があった後、シンポジウムと分科会が行なわれました。

シンポジウムでは、テーマ「附属学校園の使命と実践～21世紀に即応する課題に迫る～」をめぐる、宮崎附属養護学校長が座長となり、関口福井大学教育学部附属幼稚園長、望月静岡大学教育学部附属浜松中学校長、米良神戸大学発達科学部附属明石幼小中学校長をシンポジストとして、教職に就ける見通しのない教育実習生が増加して実習全体の雰囲気ブレーキがかかっていることや、幼稚園教育では、子供たちが好きな遊びを中心に主体的な生活を展開するなかで幼児期に必要な経験を十分に得させていくように行き届いた援助をすることの大切さを指摘する保育実践研究等が発表され、教育実習のあり方や実践的教育、幼小中一貫教育の現状の課題、問題点等について熱心な討論が行われました。また、分科会では、幼稚園、小学校、中・高等学校、特殊教育諸学校の4部会に分かれ、話題発表と情報交換が行なわれ、学校週5日制のカリキュラム編成や入学者選抜の方法、学級定員の増減、学部との連携等について活発に協議されました。

第2日目は、文部省の手島附属学校係長による説明会と質疑応答があり、引き続き各分科会報告・情報交換が行われました。

この大会は、最近の少子化傾向による児童生徒の減少やそれに伴う教員需要の減少問題など、附属学校園を取り巻く厳しい環境に対して展望を拓くための一契機としてとらえることができ、非常に有意義なものとなりました。



▲ 開会式及び挨拶をする岸井大会実行委員長



▲ 文部省説明をする高等教育局大学課教育大学室  
手島附属学校係長



▲ 分科会

学内レクリエーション  
＜ソフトボール大会＞

本学レクリエーション委員会体育部会ソフトボール班、文部省共済組合富山大学支部共催による平成7年度部局対抗ソフトボール大会が、去る7月19日から8月28日の間、本学グラウンドで行われ、9チームによる熱戦が繰りひろげられました。

なお、成績は次のとおりです。

- 優 勝 工学部チーム
- 準優勝 経理部チーム

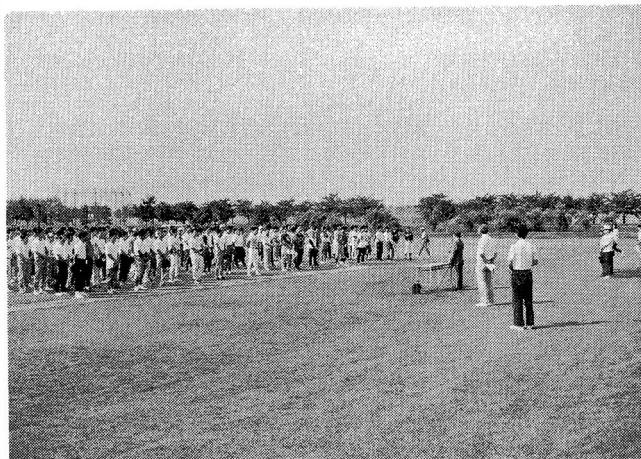
平成7年度全国公務員レクリエーション共同行事  
富山地区ソフトボール大会で本学が健闘

去る8月30日（水）常願寺川公園野球場において、本学が世話機関となり、平成7年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会が開催されました。

本大会には11機関から15チームの参加があり、本学からもA、B、Cの3チームが参加し大変健闘しました。惜しくも優勝は逃しましたが、準優勝、3位を独占しました。

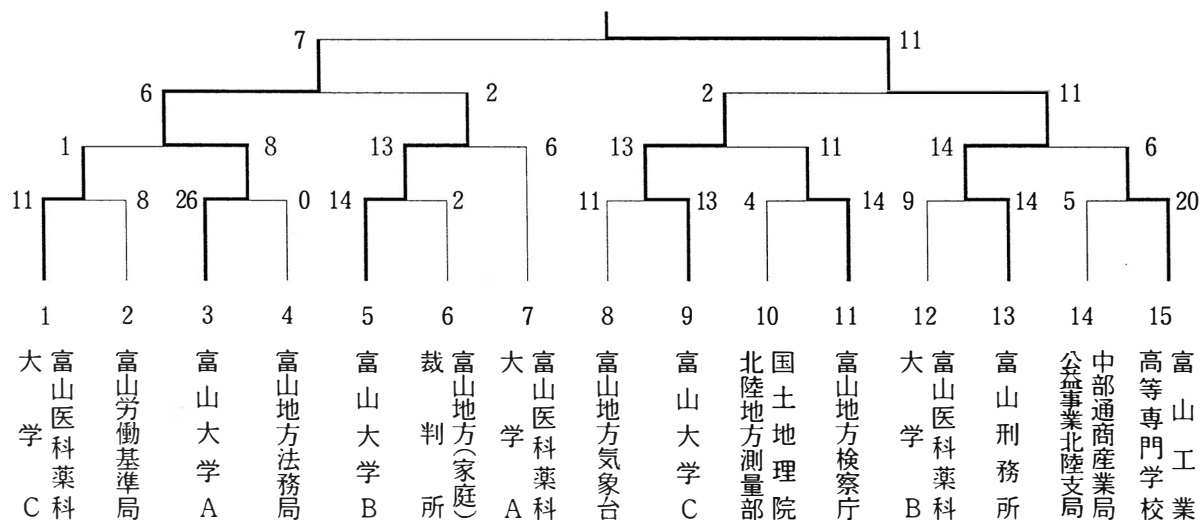
なお、大会の成績は次のとおりです。

- 優 勝 富山刑務所チーム
- 準優勝 富山大学Aチーム
- 3 位 富山大学Bチーム
- 3 位 富山大学Cチーム



平成7年度全国公務員レクリエーション共同行事富山地区ソフトボール大会組合せ表

富山刑務所チーム



職 員 消 息

<住所変更>

部 局 名	官 職	氏 名
教 育 学 部	助 教 授	武 藏 博 文
教 育 学 部	助 教 授	木 川 栄 一
経 済 学 部	助 教 授	新 里 泰 孝
工 学 部	助 教 授	磯 部 正 治
工 学 部	助 手	寺 山 清 志
附 属 図 書 館	文 部 事 務 官	内 藤 綾 子

<新任者住所>

部 局 名	官 職	氏 名
理 学 部	助 手	和 田 直 也

<改 姓>

部 局 名	官 職	氏 名	旧 姓
附 属 図 書 館	文 部 事 務 官	内 藤 綾 子	川 崎

# 主 要 行 事

## 本 部

- 8月1日 第6回自己点検評価委員会教育活動  
専門委員会
- 2日 富山大学説明会（黒田講堂）
- 22日 第19回北陸地区会計事務担当者連絡協議会  
（富山医科薬科大学）  
富山大学説明会（名古屋）
- 23日 平成8年度大学入試センター試験入試担当者  
連絡協議会（名古屋工業大学）
- 30日 平成7年度全国公務員レクリエーション共同  
行事富山地区ソフトボール大会  
（常願寺川公園野球場）  
北陸地区国立学校事務電算化専門委員会  
（金沢大学）

## 人 文 学 部

- 8月28日 学部学生生活委員会

## 教 育 学 部

- 8月16～18日 平成7年度国立大学付属学校栄養士研究会  
（国立教育会館）
- 24～25日 第28回全国国立大学附属学校連盟校園長  
研究会  
平成7年度日本教育大学協会附属学校連絡  
協議会校園長分科会（名鉄トヤマホテル）
- 26～27日 呉山会レクリエーション（京都・信楽）
- 29日 附属小学校第2学期始業式
- 31日 附属中学校第2学期始業式

## 経 済 学 部

- 8月7日 学部教務委員会（持ち回り）
- 25日 学部学生生活委員会

## 理 学 部

- 8月30日 学部図書委員会

## 工 学 部

- 8月1日 学部学生生活委員会  
学部図書委員会
- 4～5日 工学部公開講座

## 水素同位体機能研究センター

- 8月7日 平成7年度第4回水素同位体機能研究センター  
運営委員会

## 地域共同研究センター

- 8月9～10日 第8回国立学校共同研究センター専任教官  
会議（山形大学）

# お知らせ

## 人事院勧告の概要

人事院は、平成7年8月1日（火）国会と内閣に対し、国家公務員法並びに一般職の職員の給与に関する法律及び一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の規定に基づき、一般職の職員の給与等について報告し、併せてその改定について勧告しました。

給与勧告の骨子及び本学関連の俸給表は、以下のとおりです。

## 給与勧告の骨子

### 1 官民較差

- (1) 較 差 3,097円 0.90% (内訳 本較差 0.79% 遡及改定分 0.11%)  
 (2) 配 分 俸給 2,786円 諸手当 125円 はねかえり分 186円 計 3,097円  
 [行政職(一)・(二) 現行給与 342,847円 平均年齢 39.5歳]

### 2 改定の内容

#### (1) 俸 給 表

##### ① 行政職(一)の初任給

試 験	I 種 (大卒)	II 種 (大卒)	III 種 (高卒)
俸給月額	180,500円 (据置き)	169,000円 (現行 167,200円)	137,900円 (現行 136,500円)

※ このほか勤務地に応じ調整手当

##### ② 行政職(一)の級別引上率 中堅層の改善に重点

級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
引上率(%)	1.0	1.1	1.2	1.2	1.0	0.9	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.9

- ③ 各俸給表 ・行政職との均衡を基本に改定（事務・技術系のI種の初任給は据置き）  
 ・公安職，若手研究員，看護婦等に配慮

#### (2) 手 当

- ① 扶養手当 満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子がいる場合の加算額

1人につき2,000円 → 2,500円

## ② 転勤者に対する特例措置

通勤手当 異動等に伴い新幹線等を利用することが必要となった職員等に対し、特急料金等の2分の1の額を2万円を限度として加算

住居手当 単身赴任手当受給者の留守家族の居住する借家・借間に対し、現行手当額の2分の1を支給

## ③ 調整手当 「機関移転」等により移転した官署に引き続き勤務する職員等に対する特別の措置

④ 医師の初任給調整手当 ・医療職(-) 最高 299,000円 → 302,900円  
 ・医療職(-)以外(医系教官等) 最高 50,500円 → 50,800円

⑤ 宿日直手当 ・一般の宿日直 3,300円 → 3,400円  
 ・業務当直 4,200円～6,000円 → 4,300円～6,400円  
 ・医師当直 15,000円 → 16,000円  
 ・常 直 月額 16,000円 → 17,000円

## (3) その他

- ・ 俸給の調整額について俸給表構造と整合性のとれた調整方法に改定
- ・ 来年見直しの期限を迎える筑波研究学園都市移転手当の改廃に関する措置について検討を進めるほか、寒冷地手当について支給水準及び支給方法を見直すことに言及
- ・ 中・長期的視点に立った制度見直しの必要性を指摘し、官民給与の比較方法の見直しについて引き続き検討
- ・ 旧法有利の昇格者については7年度末までの間、新たな経過措置を導入

## 3 実施時期

平成7年4月1日(通勤手当, 住居手当, 宿日直手当 平成8年1月1日)

## 4 その他

## 【交流の促進】

公務内外での交流の機会を拡大するため、民間部門との交流促進のための条件整備を図ること、全省庁合同研修及び省庁間人事交流を更に拡充強化することの必要性に言及

## 【研究活動の活性化】

研究活動の活性化に資する人事管理面からの施策として、大学教官を含め、能力・実績ある研究者の確保、研究業績の給与への反映等について検討

## 【転勤者に対する施策】

転勤する職員が使命感を持って引き続き公務に精励していくため、総数として転勤を減少させる努力に加え、転勤者に対する経済的・精神的負担の軽減等が必要

## 【職員の勤務時間等】

公務の円滑な運営と職員の健康、福祉を考慮した運用が肝要。引き続き、超過勤務の縮減等の努力が必要。ボランティア休暇について各般の動向等を踏まえ研究

## 【公務における高齢対策】

新再任用制度の検討方向と人事管理や生涯処遇の見直し等の課題に言及し、各省庁にも高齢者雇用の推進に必要な諸課題への取組を要請

今後1年程度を目途に、高齢者雇用制度の骨格を示すべく更に検討

行政職俸給表(一)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
1	—	—	182,500	215,200	232,700	252,800	272,000	293,100	327,600	366,400	415,900
2	133,600	169,000	189,300	223,300	241,400	261,700	281,200	302,900	339,600	379,000	430,900
3	137,900	175,600	196,100	231,600	250,300	270,600	290,600	312,900	351,600	391,700	445,900
4	142,400	182,500	202,900	240,300	258,900	279,600	300,100	323,300	363,500	404,300	461,000
5	147,400	188,200	210,200	249,100	267,300	288,600	309,800	333,700	375,400	417,300	476,100
6	153,100	193,200	218,000	257,600	275,800	297,700	319,600	344,000	387,400	430,000	491,300
7	159,000	198,200	225,700	265,900	284,300	307,000	329,500	354,100	399,600	442,500	506,600
8	165,000	203,100	232,900	274,200	292,700	316,400	339,400	364,100	411,800	455,000	522,100
9	169,400	207,700	239,400	282,300	301,100	325,800	349,200	374,100	424,000	467,400	537,500
10	172,900	212,200	245,700	290,200	309,400	335,400	358,900	384,100	435,600	479,800	552,800
11	175,800	216,600	251,900	298,000	317,600	345,200	368,500	394,000	446,800	490,700	564,700
12	178,500	221,000	257,600	305,600	325,500	354,900	377,800	403,900	457,800	500,800	572,600
13	181,200	225,300	263,300	313,100	333,400	364,500	386,800	413,800	467,000	509,300	580,100
14	183,400	228,700	268,700	320,500	341,000	373,800	394,700	423,300	474,600	516,500	586,300
15	185,500	231,800	274,000	327,200	347,200	382,100	401,600	430,700	482,200	521,100	591,100
16	187,100	234,900	278,800	333,500	353,000	388,800	407,800	437,700	487,500		
17		238,000	283,200	338,100	358,100	395,200	413,200	442,300	492,100		
18		240,900	287,000	342,200	362,300	399,600	417,800	446,800	496,400		
19		242,900	290,500	346,200	366,200	403,900	422,300	451,100			
20			293,300	349,100	369,800	408,100	426,400	455,000			
21			296,000	351,800	372,900	412,300	430,300	458,800			
22			298,600	354,500	376,000	416,200	434,000				
23			301,100	357,300	379,200	419,900					
24			303,500	360,200	382,300	423,500					
25			305,900	362,900	385,100						
26			308,200	365,500	387,900						
27			310,500	367,900							
28			312,800	370,300							
29			315,100								
30			317,300								
31			319,500								
32			321,700								

備考(一) この表は、他の俸給表の適用を受けないすべての職員に適用する。ただし、第二十二条及び附則第三項に規定する職員を除く。

(二) 3級の1号俸を受ける職員のうち、新たにこの表の適用を受けることとなった職員で人事院規則で定めるものの俸給月額は、この表の額にかかわらず、180,500円とする。

行政職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
号 俸	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額
	円	円	円	円	円	円
1	—	162,900	180,900	197,800	223,300	251,300
2	119,700	169,400	186,500	203,600	230,100	258,500
3	123,400	175,100	192,100	209,900	236,900	265,800
4	127,000	180,800	197,800	216,500	243,800	273,700
5	130,500	185,800	203,500	223,200	250,600	281,600
6	134,500	190,700	209,700	229,800	257,300	289,900
7	139,200	195,700	216,000	235,900	263,900	298,300
8	143,900	200,700	222,200	241,700	270,000	306,900
9	149,800	205,800	228,300	247,500	275,800	315,300
10	155,800	211,000	234,100	253,300	281,400	323,400
11	162,700	216,200	239,700	258,600	287,000	331,400
12	169,200	221,200	245,200	263,800	292,700	339,400
13	174,800	226,000	250,400	268,800	298,300	347,200
14	180,100	230,800	255,500	273,900	303,800	354,200
15	184,600	235,500	260,500	278,900	309,300	361,000
16	188,900	239,800	265,200	284,000	314,700	367,700
17	193,200	243,900	270,200	288,500	319,900	374,200
18	197,100	247,800	275,200	292,800	324,700	380,100
19	200,600	251,400	279,800	296,500	329,300	385,500
20	203,500	254,100	284,000	300,000	333,500	390,500
21	206,500	256,400	287,200	303,400	337,400	395,300
22	209,500	258,700	290,100	306,600	341,000	399,600
23	212,400	260,800	292,700	309,600	343,800	403,000
24	215,200	262,900	295,200	312,600	346,600	
25	217,600	264,900	297,500	315,300	349,000	
26	219,900	266,900	299,800	317,900	351,400	
27	222,100	269,000	302,100	320,300	353,800	
28	224,300	271,100	304,400	322,600		
29	226,400	273,100	306,600	324,800		
30	228,400	275,000	308,800	327,000		
31	230,300	276,900	310,800	329,200		
32	232,100	278,700				
33		280,600				

備考 この表は、機器の運転操作、庁舎の監視その他の庁務及びこれらに準ずる業務に従事する職員で人事院規則で定めるものに適用する。



教育職俸給表(一)

職務の級 号 俸	1 級 俸 給 月 額	2 級 俸 給 月 額	3 級 俸 給 月 額	4 級 俸 給 月 額	5 級 俸 給 月 額
	円	円	円	円	円
1	—	—	246,700	281,700	353,600
2	159,700	200,900	255,800	292,700	365,700
3	167,500	209,400	265,000	303,800	377,800
4	177,400	218,100	274,400	314,900	390,000
5	187,700	227,100	284,300	326,100	402,300
6	195,200	236,200	294,300	337,300	414,400
7	202,400	245,300	304,600	348,500	426,300
8	209,700	254,400	315,100	359,700	438,200
9	217,800	263,400	325,000	370,800	450,100
10	226,700	272,500	334,900	381,900	462,100
11	233,800	281,700	344,800	392,500	474,200
12	242,200	290,700	354,600	402,100	486,400
13	250,200	299,700	364,400	411,500	498,600
14	257,900	307,500	374,200	420,600	511,100
15	265,100	315,300	383,800	429,400	523,900
16	272,300	322,100	392,900	437,800	535,900
17	278,800	328,800	401,800	445,900	546,700
18	285,200	335,400	410,200	453,900	557,300
19	291,500	341,900	418,300	461,400	567,700
20	297,400	348,100	426,000	468,700	577,600
21	303,300	354,300	433,600	475,900	586,700
22	308,700	360,500	441,000	483,000	593,700
23	313,700	366,600	447,500	489,500	598,800
24	318,700	372,600	453,900	496,000	603,600
25	322,800	378,400	458,100	502,000	
26	326,700	383,600	461,900	506,300	
27	330,500	387,600	465,700	509,900	
28	334,100	391,200	469,500	513,400	
29	336,800	394,600	472,800		
30	339,400	398,000	476,000		
31	342,000	401,400			
32	344,500	404,800			
33	346,900	408,100			
34	349,300	411,300			
35	351,700	414,400			
36	354,100	417,400			
37	356,500				
38	358,900				

備考 この表は、大学及びこれに準ずるもので人事院の指定するものに勤務する教授、助教授、講師、助手その他の職員で人事院規則で定めるものに適用する。

教育職俸給表(二)

職務の級 号 俸	1 級 俸 給 月 額	2 級 俸 給 月 額	3 級 俸 給 月 額	4 級 俸 給 月 額
	円	円	円	円
1	—	—	303,500	402,900
2	146,300	189,300	313,500	413,100
3	152,700	196,000	323,500	423,300
4	159,700	202,800	333,500	433,400
5	167,500	210,100	343,500	443,400
6	176,400	217,600	353,600	453,400
7	185,900	225,600	363,600	463,500
8	192,400	233,800	373,500	473,600
9	198,900	242,200	383,400	483,900
10	205,400	250,700	393,300	494,400
11	212,200	259,400	403,000	505,200
12	219,200	269,100	412,600	514,900
13	226,700	278,800	422,000	523,600
14	234,300	288,600	431,200	531,300
15	242,000	298,400	440,300	535,900
16	249,900	308,200	449,400	
17	257,600	318,100	458,400	
18	265,200	328,000	467,600	
19	272,700	337,900	476,800	
20	279,400	347,600	485,300	
21	285,900	357,200	493,700	
22	292,000	366,700	501,900	
23	298,100	376,000	508,900	
24	304,200	385,300	513,100	
25	310,300	393,800		
26	316,300	401,800		
27	322,300	409,800		
28	328,300	417,800		
29	333,900	425,800		
30	338,100	432,700		
31	342,100	439,400		
32	345,800	444,900		
33	349,200	450,000		
34	351,800	454,900		
35	354,300	459,400		
36	356,700	462,400		
37	359,000			
38	361,300			
39	363,500			
40	365,700			

備考(一) この表は、高等学校及びこれに準ずるもので人事院の指定するものに勤務する校長、教頭、教諭、養護教諭、助教諭、実習助手その他の職員で人事院規則で定めるものに適用する。

(二) この表の適用を受ける職員のうち、その職務の級が3級である職員で人事院規則で定めるものの俸給月額  
は、この表の額に8,000円をそれぞれ加算した額とする。

教育職俸給表曰

職務の級 号 俸	1 級 俸 給 月 額	2 級 俸 給 月 額	3 級 俸 給 月 額	4 級 俸 給 月 額
	円	円	円	円
1	—	—	262,900	398,500
2	146,300	161,800	273,000	407,400
3	152,700	170,000	283,100	416,300
4	159,700	178,900	293,300	425,200
5	167,500	189,300	303,500	434,100
6	176,400	196,000	313,500	443,000
7	185,900	202,800	323,500	452,100
8	192,400	210,100	333,500	460,700
9	198,800	217,600	343,500	468,800
10	205,200	225,600	353,500	476,700
11	211,600	233,800	363,400	484,300
12	218,200	242,200	372,500	491,900
13	225,100	250,700	381,400	498,600
14	232,300	259,400	390,100	503,900
15	239,200	269,100	398,600	508,000
16	246,000	278,800	406,800	
17	252,600	288,600	415,000	
18	259,000	298,400	423,200	
19	265,400	308,200	431,400	
20	271,300	318,100	439,500	
21	276,800	328,000	447,100	
22	282,100	337,800	453,900	
23	287,000	347,400	460,300	
24	291,700	356,900	465,500	
25	295,500	365,400	470,000	
26	299,200	373,700	473,800	
27	302,700	381,700	477,000	
28	305,700	389,200	480,000	
29	308,200	396,600		
30	310,600	403,300		
31	312,800	409,900		
32	315,000	416,400		
33	317,100	422,300		
34		428,100		
35		433,100		
36		437,600		
37		442,000		
38		445,800		
39		448,400		

備考(一) この表は、中学校、小学校、幼稚園及びこれらに準ずるもので人事院の指定するものに勤務する校長、園長、教頭、教諭、養護教諭、助教諭その他の職員で人事院規則で定めるものに適用する。

(二) この表の適用を受ける職員のうち、その職務の級が3級である職員で人事院規則で定めるものの俸給月額には、この表の額に7,900円をそれぞれ加算した額とする。

医療職俸給表(二)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
号 俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
	円	円	円	円	円	円	円	円
1	—	—	202,900	225,600	261,700	302,900	338,100	404,400
2	138,100	174,500	209,600	233,600	271,000	312,900	349,900	417,200
3	143,600	180,900	216,600	242,000	280,400	322,900	361,700	430,000
4	150,200	187,300	224,500	250,400	289,800	332,900	373,600	443,000
5	156,800	193,600	232,400	258,800	299,200	342,900	385,500	456,100
6	164,100	199,900	240,600	267,200	308,700	352,800	397,600	469,200
7	171,400	206,200	248,800	275,600	318,400	362,800	410,000	482,900
8	177,500	212,400	257,000	284,200	328,100	372,800	422,500	497,000
9	183,500	219,100	265,300	292,800	337,800	382,900	434,600	510,700
10	188,600	226,300	273,600	301,500	347,500	393,100	446,200	524,300
11	193,700	233,200	281,800	310,000	357,100	403,200	457,500	532,400
12	198,700	239,800	289,800	318,300	366,300	413,200	467,000	539,800
13	203,500	246,200	297,700	326,500	375,300	422,900	474,600	546,900
14	208,000	252,600	305,500	334,600	383,700	430,500	482,200	553,700
15	212,500	258,400	313,300	342,400	390,700	437,600	489,700	559,100
16	216,900	264,000	320,900	348,700	397,400	442,300	494,200	563,600
17	221,200	269,400	328,000	354,600	403,000	446,800	498,500	
18	225,500	274,700	334,700	360,300	408,400	451,100		
19	229,000	279,500	339,600	364,400	412,800	455,000		
20	232,100	284,100	344,300	368,400	417,000	458,800		
21	235,100	287,600	348,200	372,300	421,200			
22	237,600	290,300	351,300	375,800	424,900			
23	239,600	293,000	354,100	379,100	428,500			
24		295,500	356,900	382,100				
25		297,700	359,600	384,900				
26		299,900	362,200	387,700				
27		302,100	364,800	390,500				
28		304,300	367,200					
29			369,600					
30			372,000					

備考 この表は、病院、療養所、診療所等に勤務する薬剤師、栄養士その他の職員で人事院規則で定めるものに適用する。

医療職俸給表(三)

職務 の級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
号 俸	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額	俸 給 月 額
	円	円	円	円	円	円	円
1	—	—	218,200	239,900	270,700	306,600	340,000
2	151,100	177,600	224,700	247,100	279,100	316,200	351,900
3	156,600	185,900	232,300	254,400	287,500	326,200	363,800
4	162,500	194,700	239,600	261,700	295,900	336,400	375,800
5	168,500	200,300	246,800	269,100	304,300	346,500	387,800
6	176,500	205,900	254,000	276,800	312,700	356,500	400,200
7	184,800	211,700	261,200	284,500	321,100	366,500	413,000
8	193,000	217,900	268,400	292,300	329,400	376,600	425,200
9	197,900	224,400	275,700	300,100	337,400	386,900	437,200
10	202,900	231,600	283,200	308,000	345,300	397,300	449,000
11	207,900	238,800	290,800	315,700	353,200	408,000	460,800
12	213,100	246,000	298,300	323,300	361,200	418,400	471,600
13	218,500	253,200	305,700	330,700	369,200	428,400	480,800
14	223,800	260,400	313,000	338,100	377,400	438,300	489,700
15	229,400	267,500	320,300	345,500	385,600	448,100	498,100
16	234,900	274,600	327,300	352,700	393,800	456,800	505,600
17	240,500	281,700	334,100	360,000	401,400	465,400	510,600
18	246,100	288,700	340,900	367,000	408,200	473,600	514,900
19	251,700	295,400	347,500	374,000	413,500	481,000	518,900
20	257,200	302,200	354,100	380,200	418,400	485,900	
21	262,400	309,000	360,700	386,000	423,200	490,100	
22	267,600	315,400	366,900	391,600	427,300	493,800	
23	272,100	321,800	372,300	396,000	430,800		
24	276,700	328,200	377,600	399,900	433,500		
25	281,000	334,400	382,100	403,600			
26	285,200	339,300	385,800	407,200			
27	288,900	343,500	389,400	410,200			
28	292,400	347,600	392,400	412,800			
29	295,200	351,300	395,400				
30	297,900	353,800	398,200				
31	300,500	356,200	400,700				
32	303,000	358,500					
33	305,500	360,900					
34	307,700	363,300					
35	309,900	365,700					
36	312,100	368,100					
37	314,300	370,500					
38	316,500	372,900					
39	318,700						
40	320,900						
41	323,100						

備考 この表は、病院、療養所、診療所等に勤務する保健婦、助産婦、看護婦、准看護婦その他の職員で人事院規則で定めるものに適用する。

指定職俸給表

号	俸	俸 給 月 額
		円
1		580,000
2		643,000
3		714,000
4		792,000
5		854,000
6		918,000
7		1,001,000
8		1,082,000
9		1,160,000
10		1,242,000
11		1,315,000
12		1,343,000

備考 この表は、事務次官、外局の長、大学の学長、試験所又は研究所の長、病院又は療養所の長その他の官職を占める職員で人事院規則で定めるものに適用する。

## 別記備考

改定後の俸給表適用の日における職員の職務の級及び号俸は、その適用の日の前日における職務の級及び号俸と同一とする。

## 富山県リカレント教育推進事業

## 富山大学リカレント学習コースの受講者募集

社会人・職業人を対象としたリカレント学習コース『インターネットによる情報宇宙10日間の旅』を開設いたします。

この学習コースは、富山県民の強いニーズに応じて、富山県からの委託によるリカレント教育推進事業の一環として富山大学教育学部が開設するものです。学内からの受講者も期待しております。

## 開設期間：

平成7年11月6日（月）～11月17日（金）

月曜日から金曜日まで

18：00から21：00まで

会場：教育学部第3棟4階

第2プログラミング演習室

募集定員：20名

受講生の応募資格：

年齢25歳～45歳

受講料：

25,000円

募集期間：

平成7年10月2日（月）～10月31日（火）

その他

申し込みは、庶務課又は教育学部庶務係のいずれでも受け付けます。

回	月 日	講座内容（テーマ等）	講 師（職・氏名）
1	11. 6（月）	Internetが文化を変える －新しい教育・ビジネスの展開－	教育学部教授 山西 潤一
2	11. 7（火）	Internetによる電子メール，電子ニュース， ファイル転送 －Mail, Netnews, FTPの利用－	教育学部助教授 向後 千春
3	11. 8（水）	Internetによるビデオ会議 －CU-See Me (See You See Me) System－	教育学部教授 穴山 彊 教育学部助教授 大森 克史
4	11. 9（木）	Internetを経済に活かす －経済情報の収集と活かし方－	経済学部教授 桂木 健次
5	11. 10（金）	Internetは世界最大の図書館 －国内外電子図書館の利用と Gopher, WAIS, WWWの利用－	附属図書館学術情報係長 吉田 恵吉 人文学部助教授 筒井 洋一
6	11. 13（月）	Internetが教育を変える －新しい教育の展開－	教育学部附属教育実践研究指導センター長 山極 隆
7	11. 14（火）	WWWページの作り方(1) －HTML (Hyper Text Markup Language) を使おう－	教育学部教授 山西 潤一 工学部助手 瀧田 啓司
8	11. 15（水）	WWWページの作り方(2) －設計と工夫，応用分野－	
9	11. 16（木）	Internetを使うには －地域ネットワークへの接続－	工学部助手 高井 正三
10	11. 17（金）	Internet上のエチケット －情報の利用・提供，著作権－	教育学部附属教育実践研究指導センター長 山極 隆 工学部助手 高井 正三

編 集 富山大学庶務部庶務課  
富山市五福3190  
印刷所 あけぼの企画株式会社  
富山市住吉町1丁目5-18  
電話 (24) 1755(代)